

西淀川区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第8号

令和2年10月発行

第九期西淀川区



廃棄物減量等推進員委嘱状・推進員証

お配りさせていただきました！！

本来ならば第九期廃棄物減量等推進員委嘱式を開催し委嘱状の伝達式及び、推進員の勉強会を実施する予定をしていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により中止とさせていただきました。

廃棄物減量等推進員(ごみゼロリーダー)とは、**ごみ減量・3R**(リデュース：発生抑制・リユース：再使用・リサイクル：再生利用)を推進する地域のボランティアリーダーとして活動していただいております。

これから約2年間にわたり地域のごみゼロリーダーとして、大阪市と連携し市民の皆さんへ啓発活動をしていただき、さらなるごみ減量・3R推進にご協力お願いいたします。

普通ごみの減量への取り組み

分別の取組みで大阪市全域の家庭から出される普通ごみ(平成 28 年度)年間約 33.2 万トンから、(令和元年)年間約 32.5 万トンと約 2.2%の微少なごみ減量が進んでいます。

ごみの減量、資源の有効利用には、資源化できるものを分別して出すことが大切です。

分別率アップへの取り組み

【西淀川区】って、どれくらい分別できているのかな？

※普通ごみに混入している資源、容器包装プラスチック、古紙・衣類の量から推計した分別率です。

(分別状況平成 28 年度)

資源ごみ 78.8% 容器包装プラスチック 43.4% 古紙・衣類 48.5%

(約 3%
ダウンしています)

(約 0.3%
アップしています)

(約 8%
アップしています)

(分別状況令和元年度)

資源ごみ 75.7% 容器包装プラスチック 43.7% 古紙・衣類 56.5%

古紙・衣類の排出量が増加していますが、未だに「その他の紙」が約 3.1 万トン普通ごみとして捨てられています。

目 標

1 回に出す普通ごみの中から、

1 人あたり 50 g (牛乳パック 2 枚分) を分けて出しましょう

《編集・発行》

大阪市 西北環境事業センター

大阪市 西淀川区大和田 2-5-66

TEL: 06-6477-1621 FAX: 06-6477-4602

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

